

令和7年6月18日

報道機関 各位

熊本大学

日本商工会議所青年部と国立大学法人熊本大学研究開発戦略本部
との人材育成の連携に関する覚書の締結について

この度、日本商工会議所青年部（日本 YEG）と熊本大学は、地域経済の活性化を図るため、未来創造塾を中心とした人材育成において連携するための覚書を締結します。

連携の内容は、熊本大学と自治体等が主催する地域課題をビジネスで解決する人材育成を目指した「未来創造塾」のナレッジを、日本 YEG と共通運営スキームを作成し全国展開をめざすものです。

つきましては、覚書の締結式を下記のとおり開催しますので、取材方よろしく願いいたします。

なお、取材申込みは、下記担当者宛に（電話またはメール）にてお知らせ願います。

記

1. 日時：令和7年6月25日（水）16：00～17：00
2. 会場：熊本大学 黒髪南キャンパス本部棟 大会議室
（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）
3. 主なスケジュール：
 - 16:00～ 開会、出席者紹介
 - 16:05～ プレゼンテーション
 - ・熊本大学副学長・研究開発戦略本部・教授 金岡省吾
 - 16:15～ 覚書署名、あいさつ
 - ・日本商工会議所青年部会長
小野 知一郎
 - ・熊本大学理事・副学長・研究開発戦略本部長
大谷 順
 - 16:35～ 質疑
 - 16:45～ 意見交換（報道機関の方はご退出いただきます）
 - 17:00 閉会

<お申し込み・お問い合わせ先>

○熊本大学 研究開発戦略本部 地域連携戦略部門 岩田
TEL 096-342-2042
MAIL ken-igt@kumamoto-u.ac.jp

「日本商工会議所青年部と国立大学法人熊本大学研究開発戦略本部との人材育成の連携」について

1 連携の目的

本学の「未来創造塾※」の取り組みやノウハウを全国に 400 以上の単会と 3 万人以上のメンバーを有する日本商工会議所青年部（日本 YEG）が連携することによって、事業者のビジョン構築能力、リーダーシップ、意志力及び行動力等の資質の習得、プロジェクト創出による地域課題解決及び地域経済活性化の実現、地域の担い手の育成、CSV（共通価値の創造）の醸成を推進すること。

※未来創造塾とは

熊本大学が和歌山県田辺市をはじめとする全国 9 か所（2024 年度）で実施している地域課題解決とビジネスとの両立（CSV）を目指した地域人材育成塾。

特徴として、対象者を地域の事業者とし、単なる講義の受講にとどまらず、PBL（Project-Based Learning）を通じた学びの中でビジネスプランの社会実装を目指すもの。これまで計 421 名の修了性を輩出し 20 以上の各種アワードを受賞している。

【参加自治体等】

（県内）八代市、天草市、玉名市、阿蘇地域、菊池市、山鹿市

（県外）和歌山県田辺市、富山県南砺市、石川県小松商工会議所

2 連携内容

1) 「YEG 版地域未来創造塾」の共同運営スキームの構築

各単会向けの「地域未来創造塾」のスキームを共同で作成する。

2) YEG アカデミー委員会でのコーディネーター養成

日本 YEG アカデミー委員会においてコーディネーターを養成することで、「YEG 版地域未来創造塾」の自走化を目指す。（対象：アカデミー委員会約 20 名）

※CSV について精通し、PBL の手法を活用したファシリテーションができるコーディネーターとして、プログラム修了者は日本 YEG の講師名鑑に掲載

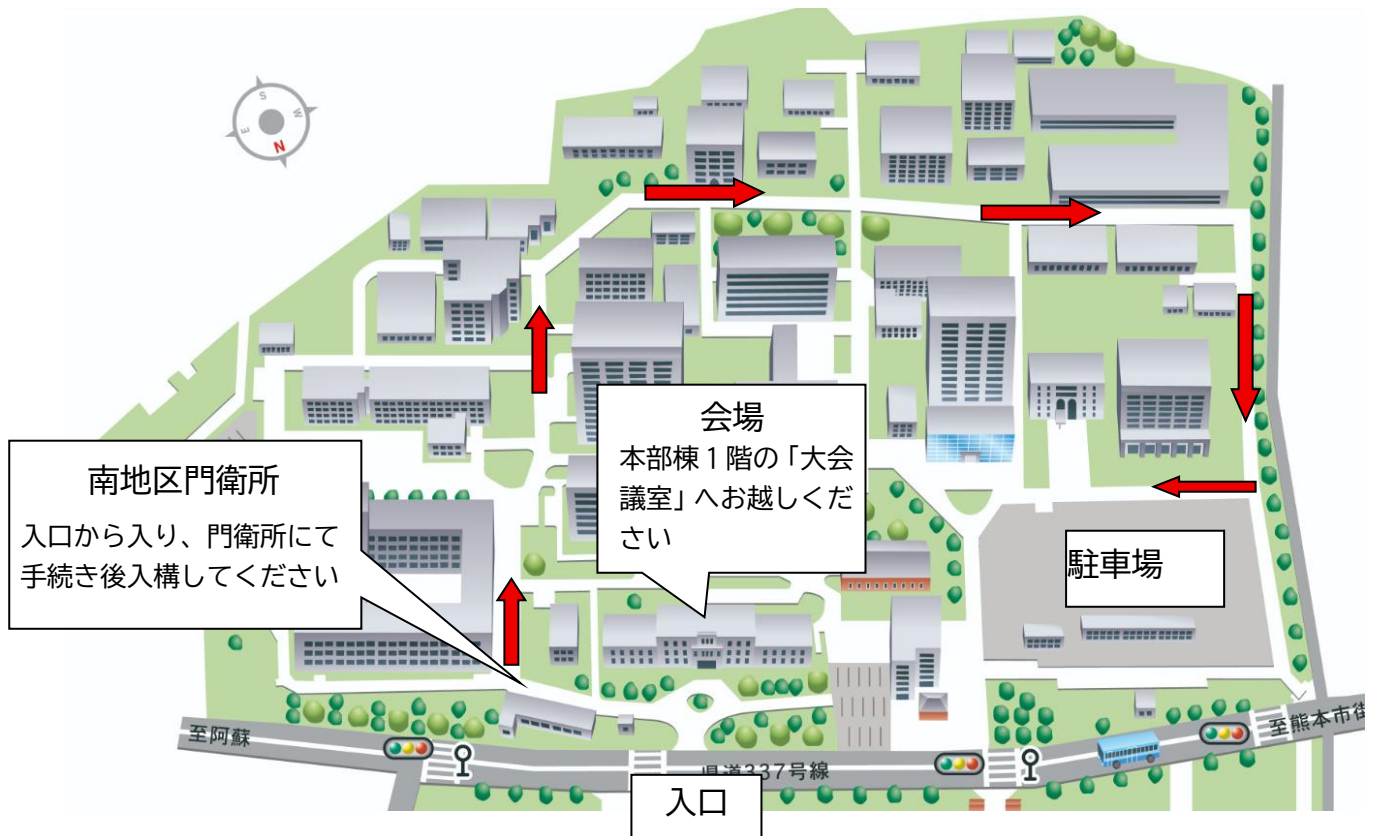
3) 「地域未来創造塾で地域の未来を拓く研究会」の開催

「未来創造塾」の意義やノウハウに関する研究会（全 10 回予定）を開催し、次年度以降の事業実施を促進する。

4) きりゅう地域未来創造塾（群馬県桐生市）、がまごおり地域未来創造塾（愛知県蒲郡市）

共同スキーム構築と並行して 2 か所でオンライン共通講義を中心としたスキームでの先行実施を行う。

【会場案内（黒髪南地区）】



※車でご来学の際は、南地区門衛所で入構手続きを行い、入構してください。
車は空いている駐車場へ停めていただいて構いません。
会場に駐車カードをお持ちください、駐車サービス券を配付します。